

令和8年9月28日

各 位

情報系副専攻プログラム
特定プロジェクト教員（准教授）候補者選考委員会委員長
内田 誠一

情報系副専攻プログラム
特定プロジェクト教員（准教授）候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は、下記のとおり、システム情報科学研究院 学際情報学特別部門に所属し、情報系副専攻プログラムおよび大学院生物資源環境科学府および農学部・生物資源環境学科の教育研究を担当する特定プロジェクト教員（准教授）候補者の公募を行うことになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

特定プロジェクト教員（准教授）・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する特定プロジェクト教員（准教授）は、システム情報科学研究院 学際情報学特別部門に所属し、情報系副専攻プログラムおよび大学院生物資源環境科学府および農学部・生物資源環境学科の教育研究を担当する教員となります。

当該職が担当する情報系副専攻プログラムは「①基幹科目群（基盤）」「②コア科目群（実践）」「③分野別応用科目群（深化）」「④総合科目群」の4つの段階で構成されます。今回、対象分野の拡充により、これまでの5分野（生命、物理、化学、人文、社会情報学）に加え、新たに5分野（デザイン、法政、コミュニケーション、食科学、産業応用情報学（仮称））を追加して、「X-informatics」教育を全学へ網羅的に横展開することにより、各産業分野で求められる情報系人材を迅速に育成することを目的としています。

特に、食科学を含む農学における情報系人材の育成は、農学研究院が中心となり強力に推進します。このため当該職にあつては、農学に関する専門的な視点から、以下の先端的な教育研究を担当します。

1) 農学における数理・データサイエンス、情報通信技術（ICT）、人工知能（AI）等の

利用に関する教育研究

2) さらに、これらを基盤として農学に関わる諸課題の解決を推進する教育研究

我が国の農業、食品産業等の構造改革が叫ばれる中、当該領域の教育研究に対する社会からの要請は日々増加していると同時に、アジアをはじめとする国際社会の潮流とも一致しています。当該職の採用においては、上記1) および2) の教育研究に関する実績を有し、農業DX（デジタルトランスフォーメーション）さらにはAX（AIトランスフォーメーション）に関わる教育研究にも専念していただける強い意志を持った方を求めています。

3. 採用予定時期

令和9年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1) および2) に関する優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育および研究指導に熱意をもって取り組んでいただける方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

(大学院生物資源環境科学府国際コース)

AI駆動型課題演習（仮称、E科目）等

(2) 学部

(情報系副専攻プログラム)

情報農学

(国際コース)

必要に応じて担当

(担当可能な基幹教育科目)

農学入門等

なお、日本語および英語（E科目等）による授業および研究指導を担当していただきます。

6. 提出書類

(1) 略歴書（WordおよびPDFファイル）

(2) 業績目録（WordおよびPDFファイル）

I 原著論文（本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を付す）

(i) 査読付雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) 査読付き国際学会プロシーディングス、(iv) その他 で区分し、それぞれ発行年の新しいものから記述すること。著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年を記述し、Impact factorおよび被引用回数（database名）を書くことが望ましい。なお、(i) 査読付雑誌については、「2. 所属・専門分野」の領域1) および2) のいずれに該当する論文か分類し、該当しない場合は3) その他として、それぞれ発行年の新しいものから記述すること。

II 著書（著者名、題名、発行所、頁、発行年）

III 総説・解説等（著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年）

- IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録もしくは特許出願年月）
- V 学会等での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会名、受賞年月）
- VI 国際学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）
- VII 外部資金導入実績（科研費、受託研究費、企業等との共同研究費、その他に分類した上で名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別を記す）
- VIII 教育実績（担当授業科目等）
- IX 社会貢献等の実績
- X その他（資格等）

(3) 主要論文（5編以内）（PDFファイル）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（2,000字以内）（PDFファイル）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,500字以内）（PDFファイル）
教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負（PDFファイル）

(6) 推薦書

自薦の場合：自薦書（PDFファイル）、および応募者の教育・研究等について問合わせできる方2名の氏名および連絡先（PDFファイル）を、上記（1）～（5）の書類とともに提出して下さい（「10. 応募書類ファイルの提出先」参照）。

他薦の場合：推薦書（1通）（PDFファイル）。

推薦者から九州大学 大学院 農学研究院 情報系副専攻プログラム特定プロジェクト教員（准教授）候補者選考委員会事務局・岡安崇史（e-mail: kyouin_saiyou@bpes.kyushu-u.ac.jp）に直接電子メールでパスワードによって暗号化された推薦書PDFファイルを提出期限までに送付して下さい（その際、電子メールのタイトルを「情報系副専攻特プロ准教授推薦ー被推薦者氏名」とし、パスワードは別メールでお知らせ下さい）。

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。状況により、リモート面接を行う場合があります。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス（福岡市西区元岡 744）

9. 提出締切

令和8年10月30日（金）17:00（必着）

10. 書類の提出

電子ファイルは、九州大学ファイル共有システム（Proself）へのアップロードにより提出してください。提出にあたり、まず情報系副専攻プログラム特定プロジェクト教員（准教授）候補者選考委員会事務局（kyouin_saiyou@bpes.kyushu-u.ac.jp）に応募を希望する旨の電子メールを、令和8年10月27日（火）の17:00までに送り、アップロード先URLに関する情報を得てください。その際、電子メールの件名を「情報系副専攻特プロ准教授応募ー応募者氏名」としてください。返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップすると、アップロードによる提出ができます。提出するファイル名の先頭には応募者氏

名を付してください。また、アップロード後、提出した旨を上記電子メール宛ご連絡ください。提出ファイルの受取り確認を電子メールにてご連絡します。

書類提出に関する問い合わせ先：

九州大学 大学院 農学研究院 情報系副専攻プログラム

特定プロジェクト教員（准教授）候補者選考委員会事務局

E-mail : kyouin_saiyou@bpes.kyushu-u.ac.jp

1 1. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院 農学研究院 情報系副専攻プログラム

特定プロジェクト教員（准教授）候補者選考委員会事務局

教授 岡安 崇史

電話：092-802-4632

E-mail : kyouin_saiyou@bpes.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件について

（1）業務内容：情報系副専攻プログラムおよび九州大学大学院生物資源環境科学府および農学部・生物資源環境学科の教育研究

（変更の範囲）なし

（2）雇用期間：採用日から5年間

契約の更新：有（契約期間満了時の業務量・業務成績、態度・能力・従事している業務の進捗状況・予算の状況・健康状況により判断する）

更新上限：有（令和15年3月31日を上限とする）

（3）試用期間：試用期間あり（3か月）

（4）就業場所：九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡744）

（変更の範囲）変更なし

（5）就業時間、休憩時間、時間外労働：

同意に基づき、専門業務型裁量労働制を適用し、1日7時間45分働いたものとみなします。

（6）休日：土、日、祝日、12月29日～1月3日

（7）賃金：年俸制（特定有期職年俸表適用）

https://www1.g-reiki.net/kyushu-u/reiki_honbun/u437RG00000222.html

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

（8）加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

（9）募集者の氏名または名称：九州大学大学院農学研究院

（10）労働条件に関する問い合わせ先：

九州大学農学部等事務部総務課庶務係

E-mail: nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp

（11）受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

（12）求職時のセクシュアルハラスメントに関する相談窓口：

九州大学ハラスメント対策推進室

（TEL：092-802-6091

E-mail : syjsoudan@jimu.kyushu-u.ac.jp）

13. その他

(1) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。

(2) 九州大学では、教員・研究者の研究環境向上のための支援を実施しています。

- ・研究費獲得支援
 - ・研究費獲得支援プログラム
 - ・国際的研究費獲得支援 他
- ・主に若手研究者を対象とした支援
 - ・研究スタートプログラム
 - ・研究機器・設備の共用体制整備 他
- ・出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援
 - ・学内保育施設（ひまわり保育園、たけのこ保育園）
 - ・ベビーシッター利用補助制度 他

上記以外の支援や制度詳細は、九州大学HPをご覧ください。

九州大学HP>九州大学について>教員・職員公募情報>研究者支援制度一覧

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support>)

(3) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>

(4) 提出されたファイルは返却いたしません、選考以外の目的には使用しません。

(5) その他、勤務に関する問い合わせ先：

九州大学農学部等事務部総務課庶務係

E-mail: nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp